



家庭通信



児童養護施設柏葉荘 2015年 3月VOL.120

厳しい寒さ、猛吹雪、そして大雪と思ったら暖かく雨、変化の多い冬ですが、子ども達は風邪引く子も少なく元気に過ごしています。

先日、節分の夕食時、西南西に向かい恵方巻きを丸かじり、幸福がめぐってくるよう黙々食べていました。その後豆を蒔く事で、鬼(=邪気)を払い、福を呼んで年の数だけ食べる事で、1年が健康で過ごせる事を教えられ、楽しみながら競って食べているところは、とてもかわいかったです。

雪の中での外遊び、雪まつり外出、雪像作り等や学校でのスキー学習、この季節でしか出来ない体験をしっかりとやっています。また除雪のお手伝いもやってもらい助かっています。

中学3年生は、それぞれの志望校も決まり、受験に向け最後の追い込み、面接練習や勉強等に頑張っています。高校3年生は、4月からの新生活に向けて準備を行っており、将来への希望を膨らませています。

最後に、子ども達の年齢の応じた、時・場所・場面において、笑顔で「挨拶」が出来るよう指導しています。子ども達が出来た時は、私達大人が褒めることによって効果が増大しますし、職員は、子ども達が有意義な日々が過ごせるようにサポートしていきたいと頑張っています。ご協力お願いします。

～ 施設長 亀 ～



3月の行事

- 3/3 ひなまつり
- 6 卒業激励会(サンプラザ)

3月の学校行事

〈百合が原小学校〉

- 3/3 参観懇談(6年)
- 4 " (1.3.4年・ゆ)
- 5 " (2.5年)
- 20 卒業式

〈篠路中学校&上篠路中学校〉

- 3/4 卒業を祝う会(篠)
- 13 卒業式(上・篠)
- 25 終業式(上・篠)



節分

日本の伝統的な行事である「節分」
“季節の分け目”という意味であり、

その季節の中で最も重要な春(立春)を迎える為に、豆まきを行い厄を除けるといふ風習です。

柏葉荘でも毎年、小学5年生の年男、年女達と職員が鬼役となり、豆まきを楽しんでいます。

今年も2/3に各ブロックで豆まきが行われ、鬼役の職員が現れると皆叫びながら逃げたり、「鬼は～外!福は～内!」と言いながら豆をぶつけたりしていました。また、どのように鬼役を演じれば良いのか分からず困惑している子や、中には鬼が恐くて泣いている子もいました。

豆まきが終わると歳の数だけ豆を食べ、厄払いと同時に無病息災を願い、夕食では皆で西南西の方角を向きながら、口いっぱい恵方巻きを頬張り、願い事を考え食べ切っていました。



楽しい行事や怖い行事・・・

子ども達も大忙しの日々を過ごしています。

★ブロックの様子★

雪まつり

つどーむ会場 & 大通会場へ遊びに行ってきました。



天候にも左右されながらも子ども達は嬉しそうに出掛けてきました。

つどーむ会場には、大きさが様々な滑り台やチューブ滑りに挑戦！！滑り台の迫力に驚く子もいましたが、一度滑ってしまうと「もう一回！！」と嬉しそうに滑っていました。



大人気の妖怪ウォッチのジバニャンと★



先生と一緒に滑り台♪

思わずゆるキャラ捜しに夢中♪

ご厚志に心から感謝申し上げます

- ・古明地克英 様
- ・札幌遊戯業支配人会
高石 隆一 様
- ・北海道新聞社会福祉振興基金
理事長 村田 正敏 様
- ・匿名者 (初音ミク名義)

編集後記

3月号の家庭通信はいかがでしたでしょうか。子どもたちはこの寒さの中でも、行事や招待などを楽しみにしながら、日々の生活や学習を頑張っています。職員もそんな子どもたちと一緒に楽しみながら、この冬を乗り切りたいと思います。



床屋ボランティア

柏葉荘では、近所の床屋や美容室へ行く他に、毎月数回美容師さんがボランティアで来訪して子どもたちの髪を切って頂いています。

子どもたちも「次の床ボラいつ？」「今度はこんな髪型にして欲しい」等顔なじみのボランティアの方々の来訪を楽しみにしています。子どもたちは髪を切る事だけでなく、他愛も無い会話を楽しんだり、慣れていない子は、少し緊張しつつも自分のリクエストを聞いて貰い満足してブロックへと戻って来ます。そんな床屋ボランティアの方々には職員も感謝の気持ちでいっぱいです。



苦情への対応

職員の対応の仕方、通院報告についてのご指摘を受けました。謝罪をし、今後このような事がないよう気をつけていきたいと思っています。